

VERA 測地観測の1年目の成果

The first year of VERA geodetic experiments

寺家 孝明 [1]; VERA グループ 小林 秀行 [2]

Takaaki Jike[1]; Kobayashi Hideyuki VERA Group[2]

[1] 国立天文台; [2] -

[1] National Astronomy Observatory; [2] -

VERA は銀河系の3次元的な構造と運動を明らかにすることのために、天体の位置と運動を10マイクロ秒角で計測することを目標としている。VERA 測地観測は、高精度アストロメトリのために VERA ネットワークの形状と安定性をモニターすることが、主な目的である。我々は1年前に VERA 内部測地 VLBI 観測を開始した。この観測では、1-Gbit 記録システム、三鷹 FX 相関器、CALC3/MSOLV が用いられている。約20回の観測結果から、VERA アンテナ基準点の長期平均座標が2-3mmの精度で得られた。また、GPSでも観測局の位置をモニターし、これら二つの結果を比較した。